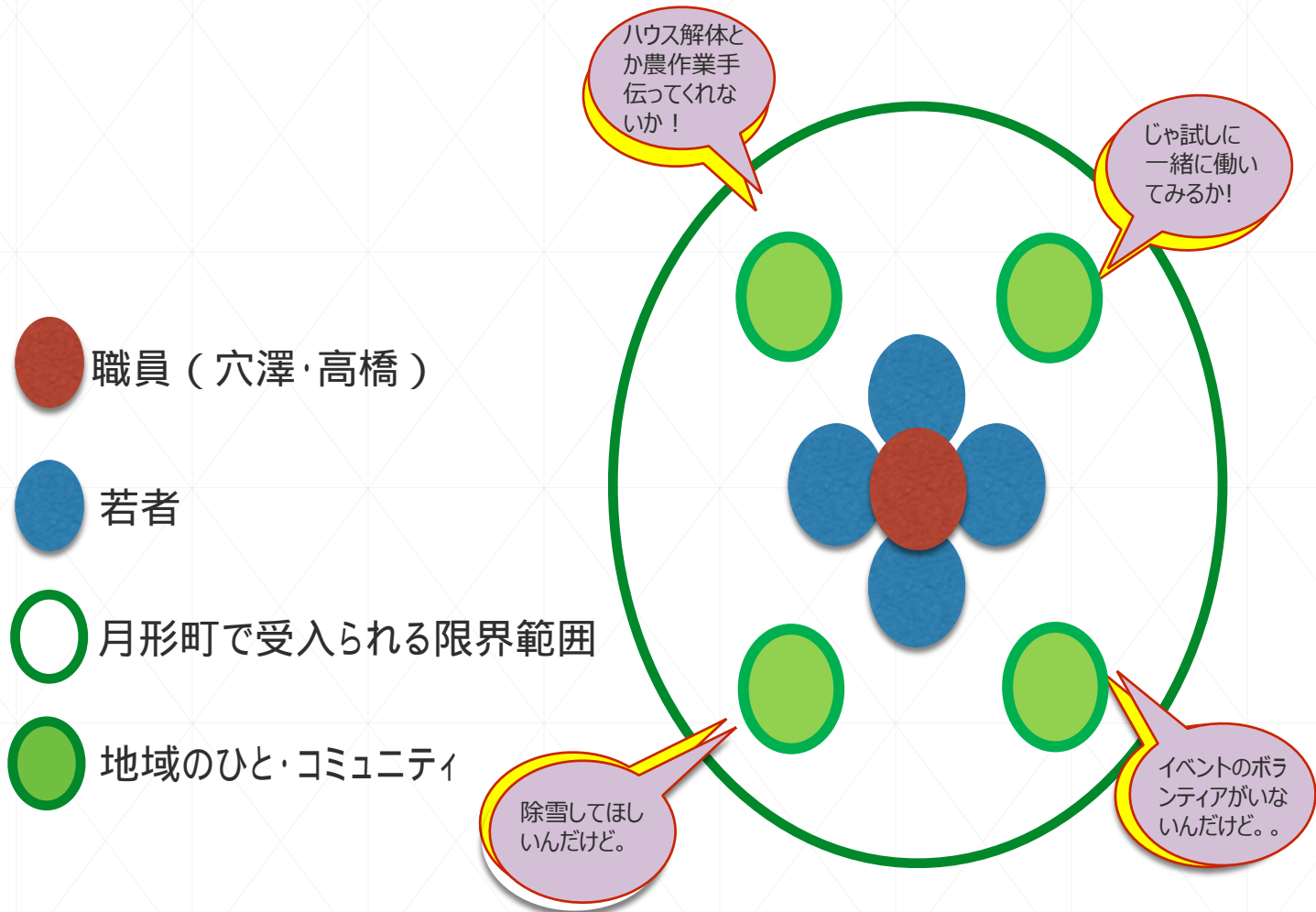


コミュニティワークの仕事

キーワード：「地域は学校」「困りごとのつぶやき拾い」



地域の人たちの変化の様子

当初

若者が町に来た当時

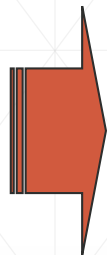
札幌の家庭教育の失敗作（引きこもり、ニート）をどうして町で面倒みなきゃいけないのか？

税金を払う元気な若者が欲しい

どうせ、すぐに町からいなくなるのだろう

引きこもりやニートの若者は、なんだか怖い

特に期待もしていない。どこぞの団体が勝手に活動しているだけであろう



さまざまな地域イベントの参加、取組を実施してなかで…

現在

若者が町を歩いているだけで嬉しい

若者を育てるのが高齢者の役割だ

町のイベントに参加してほしい

人手が足りない、引きこもりでもニートでもいいから、誰か手伝ってほしい

こんな仕事やイベントがあるけど、NPOさんの若者はどうかな？

NPOさんが町にもっと根付くためには、
すべきだ！

町の為に、
をやってほしい

生活での困りごとの相談を受けれるようになる

引きこもりやニート、若者の置かれた立場に関わらず、様々な話や情報、お誘いを頂けるようになった